

ISO規格の種類

ISOマネジメントシステム規格にもいくつかの種類があり、「9001」「14001」などの番号によって整理されています。

時々、「ISO取りたいんだけど、うちの業界の場合、どのISOとるの？」などと聞く方がおられますが、業種により「取得傾向」はあれど、ISOの種類は業種別に分かれているわけではありません。

ISOの種類は「なぜISOマネジメントシステムを構築したいのか」「ISOによって何がしたいのか」という目的によって分かれています。

≪主なISO及びその他マネジメントシステムの種類と目的≫

規格No.	名称	目的
ISO 9001	品質マネジメントシステム	顧客に品質のよいモノやサービスを提供すること、つまり『顧客満足』を目的としている。
ISO 14001	環境マネジメントシステム	会社を取り巻く地域の方々（利害関係者）のために環境に悪影響を与えないようにすること、つまり『環境保全』を目的としている。
ISO 22000 FSSC 22000	食品安全マネジメントシステム	消費者に安全な食品を消費者に届けることを目的とする。
ISO 27001	情報セキュリティマネジメントシステム	情報の漏洩を防ぐことを目的とする。
ISO 39001	道路交通安全マネジメントシステム	交通事故による死亡・重傷事故の発生を撲滅させることを目的とする。
ISO 22301	事業継続マネジメントシステム	災害などの際、事業が継続できるようにすることを目的とする。
ISO 45001	労働安全マネジメントシステム	従業員が安全な労働環境の下で働けるようにすることを目的とする。 ※ISO化される予定